



第48回臨海実習実施、1年総学「風は緑に」、SITP始動

○ 第48回臨海実習

& 第14回海岸クリーン作戦

今年は、4月27日（木）田倉崎海岸において1年生5クラス約200人による加太臨海実習と海岸のクリーン作戦を実施しました。今回で、**臨海実習は48回目、クリーン作戦は14回目**となりました。

今回は、きしわだ自然資料館から学芸員、専門員の2名の方に来ていただき、大阪湾加太田倉崎海岸の特徴の説明を受けた後、観察を始めました。

生物観察は、昨年と比べ、観察時期が少し早く、多くの海藻が生えていて生徒は色とりどりの海藻の多さに驚いていました。その分生物を見つけるのが難しかったようですが、海藻をかき分けたり、石をひっくり返したりして探して多くの生物を見つけました。ウミウシ、アメフラシ、ヒトデ、ウニ、タコから小さい生物までを手にとりて観察するなど、普段の授業ではできない体験を通して生態系や環境の大切さを感じ取ったようでした。



生物観察の様子



採取した生物の一部

調査終了後、**海岸クリーン作戦**を行いました。海岸には、空き缶、ペットボトルなどのゴミや、陶器のかけらなどが見られ、海岸と道路沿いにそれらを拾いながらバスまで移動しました。昨年よりもゴミが多いように感じましたが、皆さんのおかげでとてもきれいになりました。お疲れ様でした。



今回集められたゴミ

○ SITP 始動 (Science Instructor Training Program)

本年度 SITP（課題研究）は、2年A組と2年E組理系選択者の合計59人が参加します。また、研究する分野は「物理・化学・生物・地学・国語・数学・保健」の七種類となりました。

この SITP では、各研究分野において、その内容をより深く探求することはもちろん、その内容を周囲の人たちに伝える力も身につけることを目標としています。本年度も校内では文化祭でのポスターセッションや、成果発表会などを予定しています。楽しみにしててください。

○ 1年総学「風は緑に」

ACS活動 「風」を学ぶ (Active Creation for Society)

未来を切り拓く人材「アクティブ・ラーナー」となる生徒の育成に向けた新たな取り組みです。

ASC活動（「風」を学ぶ）は、1年生での総合的な学習「風は緑に」で自分たちの将来を考えるキャリア教育を実施しています。現在4名程度のグループで職業研究に取り組んだり、地元の企業から話を聞いたりすることで地域のことを知り、視野を広げながら自分の興味・関心のありかを探り、人生の価値観を考えます。物事に積極的に取り組む姿勢の土台作りを目指しています。

今後の予定

6月17日 SSI（科学部）
 (Student Science Instructor)
 場所 海南高校
 対象 大野小学校児童

7月26日 夏季特設課外授業
 27日 近畿大学原子力研究所
 (1年 教養理学科)

8月9日午後 SSH 生徒研究発表会
 (2年 SITP 選択生徒)

